

スマート IoT 推進フォーラム技術戦略検討部会 テストベッド分科会

第9回ユーザ連携・循環進化検討タスクフォース

開催日時:2025 年 10 月 24 日(金) 13:00 ~ 15:00

会議形態:Web 会議システム(Zoom)によるリモート開催

平素は、スマート IoT 推進フォーラム テストベッド分科会の活動をご支援いただき誠にありがとうございます。

テストベッド分科会では、個別テーマのタスクフォース活動を通じて、多種多様な分野の有識者や実務に従事されている皆様、テストベッド利用者の方々と、B5G 実現に向けた研究開発、社会実証を加速するテストベッドの要件検討と利活用施策検討を進めてまいりました。これらの活動成果を循環進化させ、テストベッドを高度活用することにより、新たなイノベーションの創発を支援する活動を今後推進していきたいと考えております。

今回の講演テーマは、プラットフォーム化が進む「データ分析・流通基盤」を対象といたします。社会実装推進上の課題について議論し、将来テストベッドが連携可能な領域・内容について、皆様と意見交換を実施したいと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

議事次第

(敬称略)

13:00 開会挨拶 ユーザ連携・循環進化検討 TF リーダ 河口 信夫
(名古屋大学未来社会創造機構 教授)

13:10 活動状況紹介

1. 「プログラマブルスイッチを用いた Tbps 級匿名通信の JGN/P4/大陸間テストベッド上での実証実験」
大阪大学大学院 情報科学研究科 准教授 小泉 佑揮
2. 「行動を“見える化”する社会基盤 リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」の実践」
株式会社 unerry スマートシティ事業開発 マネージャー 小坂 英智
3. 「自動車・蓄電池のカーボンフットプリント(CFP)トレーサビリティサービス提供の取り組み(予定)」
一般社団法人自動車・蓄電池トレーサビリティ推進センター(ABtC) 代表理事 藤原 輝嘉

14:30 意見交換 コーディネータ ユーザ連携・循環進化検討 TF リーダ 河口 信夫

14:50 まとめ

以上